

「海外に子ども用車椅子を送る会」を
支援してくださる皆様へ

2022年9月号 vol. 27

子ども用車椅子
これまでに
送り届けた国々

累計 25ヶ国

9,307台

2022年8月現在

あなたの
サポートを
求めています



世界の肢体不自由の子どもたちにもたちに動ける喜びを



提供する

- 不要になった子ども用車いすを首都圏特別支援学校のPTAや療育センターのご協力で収集しています。
- 個人の方は送料ご負担で送ってください。

送り先 福生市加美平3-7-13 森田祐和 宛



会員になる

- 会員としての活動への参加をお待ちしています。
- 年会費は個人3,000円、法人は20,000円です。
- 入会希望者には入会申込書をお送りします。



寄付する

- 国内外の活動に経済的支援をお願いします。
- 海外へ送るには整備費・輸送費など1台約1万円がかかります。

お振込先

郵便振替 口座記号番号: 00130-9-389966
海外に子ども用車椅子を送る会
多摩信用金庫 昭島支店 普通 3933782
海外に子ども用車椅子を送る会



活動する

- 会員でなくとも洗浄整備等の作業に参加できます。
- 毎月第3日曜日に例会で整備作業を行っています。
- 参加者の交流の場です。見学参加を歓迎します。

活動場所

海外に子ども用車椅子を送る会
拝島倉庫
福生市熊川73番地
(青梅線拝島駅より徒歩16分)

毎月第3日曜日
kaigaikurumaisu.org
詳細はHPで



ホームページ <http://kaigaikurumaisu.org/>

発行元 / 海外に子ども用車椅子を送る会 東京都福生市加美平3-7-13 TEL042-553-2342

N P O 法 人

海外に 子ども用 車椅子を 送る会



活動
レポート
2022年9月 第27号



パキスタン マイルストーン協会に 車椅子80台を贈呈へ

2022年4月
NPO法人「さくら車いすプロジェクト」と共同で発送

車椅子を協同でパキスタンへ送った「NPO法人さくら車いすプロジェクト」は、2011年に設立され、アジア各国の障害者リーダーに中古電動車椅子を送る活動を継続的に行っています。特にパキスタンと関連が深くこれまでも多くの電動車椅子を送っています。今回は、同プロジェクトの90台の電動車椅子の送付と一緒に、当会からは80台の手動子ども用車椅子を送りました。送り先は、パキスタン・ラホール市の「マイルストーン特別な人のための協会」(MILESTONE Society for the special persons)です。彼らは、「障害者(Disabled Persons)」の呼称を「特別な人(Special Persons)」に改める運動を展開していて、組織の名称にも「特別な人」を用いています。

マイルストーン協会は、「特別な人」への車椅子提供による支援はもとより、現地での車椅子の補修、整備を障害者自らがいき、更に車椅子の生産も行っています。今回の子ども用車椅子は、未整備でお届けし現地での整備、再生をマイルストーン協会に実施してもらいます。技術力があるので安心して任せられます。さくら車いすプロジェクトが手配してくれたパキスタンへの船に車椅子を載せるため、4月2日に茨城県坂東市で車椅子のコンテナ積み込み作業を同プロジェクトの皆さんと一緒に行いました。



下段に電動車椅子、上段に子ども用車椅子



左のコンテナから子ども用を移し替えます



コンテナに全ての車椅子を積み込み記念撮影



タイ RICDに車椅子180台を未整備で贈呈へ

2022年7月 Rajanagarindra Institute of Child Development (RICD 車椅子プロジェクト)へ発送

当会にとってタイの第2のパートナーとなったRICDに向けた180台の子ども用車椅子を積み込んだ本船は、2022年7月19日に東京港を出ました。約1か月後の8月17日にタイのRICDに到着しました。車椅子は未整備で送っていますので、RICDではこれから清掃・整備に取り掛かり、それが完了した車椅子から子どもたちへの供与を順次開始するとのこと。車椅子を受け取る子どもたちは、車椅子の到着前にすでに決定しているそうです。こうした活動を聞いたり、送られてきた写真を見るとRICDの組織力を感じます。



港から到着したコンテナから車椅子を降ろし、倉庫に運び込みます。運び込んだ車椅子を早速点検して、RICDとしての車椅子管理シートを作成しています。



モンゴル Universal Progress 自立生活センターに車椅子25台を贈呈へ

2022年8月 NPO5団体は、協同して大人用車椅子115台、子ども用車椅子25台、合計140台の車椅子を発送

当会を含む下記の5団体は、協同でモンゴルに大人用車椅子115台、子ども用車椅子25台、合計140台の車椅子を送りました。今回のモンゴル向けプロジェクトは、NPO法人さくら車いすプロジェクト代表の斎藤氏の呼びかけで始まりました。これまでも各団体は個別に連携するなどの関係はありましたが、今回のように5団体が揃って海外に車椅子を送るのは初めてです。

- ・NPO法人 さくら車いすプロジェクト
- ・福山市神辺町の障害者団体「CIL・かなべ」
- ・NPO法人 希望の車いす
- ・NPO法人「飛んでけ！車いす」の会
- ・NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

車椅子の受取人である「モンゴルUniversal Progress 自立生活センター」は、2008年に日本のダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成研修に参加したウンドラハバヤール氏が2010年に設立したモンゴル初の自立生活センターです。アドボカシー活動(政府への政策提言、様々な課題に対してのキャンペーンや広報活動など)、バリアフリー運動、自立生活運動、自立生活プログラムの実施、介助サービス制度の促進、社会参加の呼びかけ、ピアカウンセリング、社会の意識改革促進など、様々な活動を実施しています



5団体が協同でモンゴルへ贈呈する車椅子が福山に集結し、コンテナに積み込まれました。

下記は上記の贈呈に車椅子を提供してくれた学校等の名前です

神奈川県立平塚養護学校
東京都立八王子東特別支援学校

さいたま市立ひまわり特別支援学校
東京都立小平特別支援学校

県立麻生養護学校
緑成会整育園通所センター
(この学校名リストは10台以上の車椅子提供学校のみです。他に18校からの提供がありました)

国立千葉東病院
むらさき愛育園

横浜市立上菅田特別支援学校